

公民館リレー講座

「大野を学ぼう」

5月から12月までの間、市内公民館で大野の魅力を学ぶ講座を開催します。各地区の特色ある講座をたくさん受講して、市内のさまざまな魅力を学びませんか。住んでいる地区に関係なく、誰でも受講できるのでぜひ参加してください。

富田フォトウォーク ～風景写真の撮り方のコツ教えます～

富田地区内の名所を巡り、富田地区から荒島岳を望む風景など写真の撮り方のコツを学びます。

- 日時 5月20日(土)午前9時～正午
- 場所 富田地区内(旧蔵生小学校集合)
- 講師 光映写真館 榊原範夫さん、榊原映一さん
- 定員 20人(先着)
- 持ち物 カメラまたはスマートフォン、飲み物
- 服装 歩きやすい服装
- 申込期間 5月1日(日)～18日(金)
- 申込方法 電話か専用フォームから申し込む
- 富田公民館 (☎66・4101)



▲申し込みはこちら



▲今後の予定はこちら

講座などに参加してシールを集めよう！

生涯学習関連の講座、講演会、行事に参加した場合に、「生涯学習カード」を配布します。1回の参加につきシールを1枚貼り、令和6年1月末までにシールを多く集めた人を2月に開催する生涯学習フォーラムで表彰します。

また、シールを20枚以上集めた人には、「大野市生涯学習単位認定書」を交付します。5枚集めた人には、抽選で景品をお渡しします。多くの講座や行事に参加して、新たな学びにつなげましょう。

生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)

公共交通乗り方教室 越美北線で福井市東郷地区へ遊びに行こう

- 開催日 5月27日(日)
- 行き先 福井市東郷地区
- 内容 午前11時 越前大野駅集合、乗り方教室▶午後0時10分 越前東郷駅着、自由行動(昼食)▶1時30分 榎山トレッキング▶3時 まち歩き▶5時6分 越前東郷駅発▶5時51分 越前大野駅着、解散
- 定員 20人(先着)
- 参加料 越前大野駅から越前東郷駅のJR運賃(大人1020円、子ども500円)
- 特典 北陸新幹線開業記念缶バッジ、JR福井駅で使

えるオレンジカード(500円分)
 申込方法 参加者全員の住所、氏名、生年月日、電話番号を添えて、電話か専用フォームから申し込む
 申込締切 5月17日(金)
 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会(交通住宅まちづくり課内) (☎64・4815)

申し込みはこちら▶



20歳のつどい 一実行委員募集一

市では、令和5年度に20歳を迎える人をお祝いする20歳のつどいの開催に向け、イベントの企画運営を行う実行委員を募集しています。

20歳のつどい

- 開催日 令和6年1月7日(日)
- 対象者 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの人(満20歳になる人)



令和4年度実行委員の皆さんと石山市長、久保教育長

実行委員の募集

対象者 20歳のつどいに出席予定の人
 活動内容 6月から月1、2回程度の会議(オンライン可)を行い、アトラクションの内容などを企画します。当日は、アトラクションの進行など、行事の運営に当たります
 応募方法 住所、氏名、生年月日、電話番号を添えて、電話やファクス、電子メール、専用フォームから申し込む
 応募締切 6月16日(金)
 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590 FAX66・2885)
 電子メール shobun@city.fukui-ono.lg.jp



▲申し込みはこちら

この大会は スポーツ庁 BIG の助成を受けて開催しています

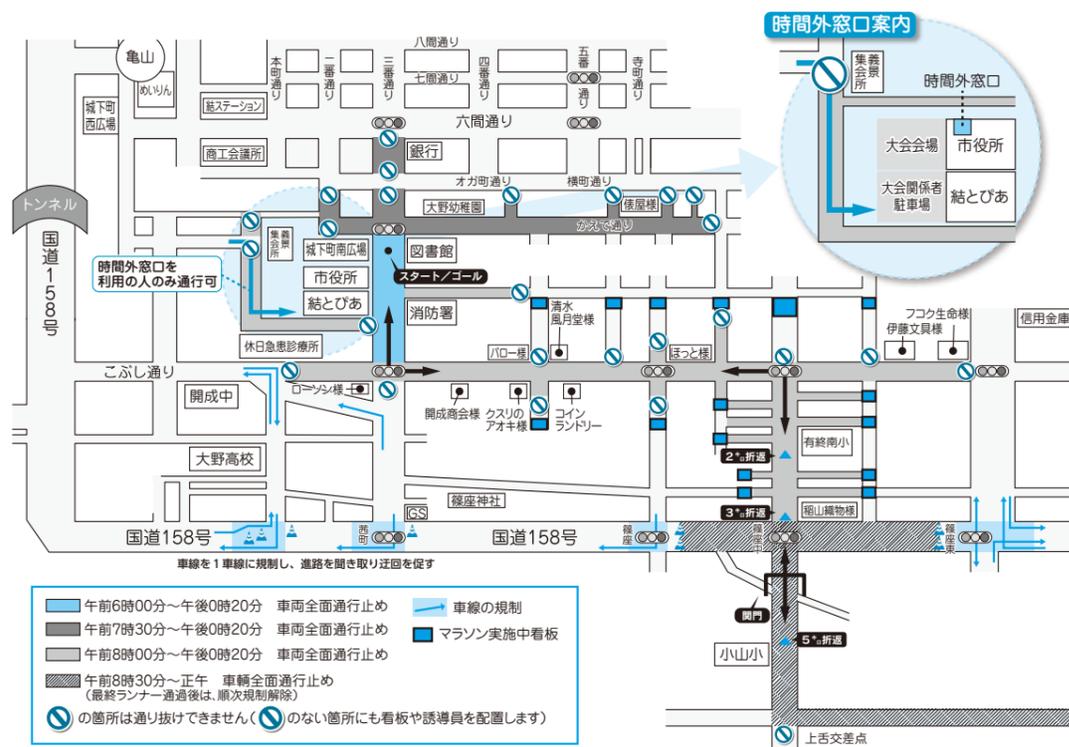
◆まちなか循環バス一部運休
 大会当日は、午前中のまちなか循環バスを運休します。午後からは通常通り運行します。
 交通住宅まちづくり課 (☎64・4815)

◆交通規制にご協力ください
 大会当日は、会場となる市役所周辺や三番通り、かえで通り、こぶし通り、国道158号などのハーフマラソンコースで車両の通行を禁止します。また、コース周辺道路の通行も制限しますので、ご協力をお願いします。
 なお、大会当日に市役所時間外窓口を利用する人は、義景集会所の前の道を通り、結とびあ裏の大会関係者駐車場に駐車してください。
 スポーツ推進課 (☎65・5590)

本市最大のスポーツイベント「越前大野名水マラソン」が開催されます。今回は、4年ぶりにハーフマラソンが実施されます。コース沿線の交通規制への協力とランナーへの温かい声援をお願いします。

5月28日(日)午前9時 市役所前スタート

第59回越前大野名水マラソン



5月11日～20日は 春の交通安全県民運動

みんなで交通ルールを守り、安全で安心なまちをつくりましょう。

みんなができること

- 夕暮れ時や夜間に外出するときは、反射材を着用する
- 自転車利用者は、自転車保険などに加入し、ヘルメットを着用する
- 歩行者が横断歩道を渡ろうとしているときは、必ず一旦停止する
- 夕暮れ時には車のライトを早めに点灯する
- 体の衰えにより運転に不安を感じたら、「夜間は運転しない」「近所だけ」など、自分で時間や場所を限定する「限定運転」や免許証の返納を考えてみる

市民生活・統計課 (☎64・4831)

【市の補助をご活用ください】

市では、中学生以下の子どもが使用する自転車ヘルメットの購入費助成や、65歳以上の運転免許自主返納者に対する市内バスの無料券配布などを行っています。詳しくはホームページをご確認ください。

詳しくはこちら▶



イベント・催し

重要文化財「旧橋本家住宅」を一般公開

江戸時代の農家住宅である旧橋本家住宅の一般公開を再開します。
 期間 4月29日(日)昭和の日～11月3日(日) 盆文化の日までの10回、回および祝日を除く
 時間 午前9時～午後4時
 場所 旧橋本家住宅(宝慶寺に隣接)
 観覧料 無料
 生涯学習・文化財保護課
 ☎65・55960

七間朝市山菜フードフェア

越前大野の豊かな自然に育まれた農産物やさまざまな種類の山菜などが勢ぞろいします。また、山菜の天ぷらやおろしそばが味わえる山菜茶屋が開設されるほか、キッチンカーや飛騨の特産市も出店します。大野の春の味覚をお楽しみください。
 日時 5月13日(日)午前9時～午後3時、14日(月)午前8時～午後2時
 場所 七間通り
 越前大野七間朝市振興協議会
 ☎69・95220 ※平日午前中のみ

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなどなんでも相談できるよろず相談も実施しています。お茶を楽しみながら、息抜きや交

流をしませんか。専門職のスタッフがいますので、気軽にお立ち寄りください。

健康長寿課 ☎65・5046

◆結のカフェ
 日時 5月14日(日)午前9時30分～正午
 場所 県民せいきょう大野きらめき
 内容 肩こり、腰痛を楽にする健康体操
 講師 宮下貴文さん
 定員 10人(先着)
 参加料 1000円
 持ち物 筆記用具
 申込方法 電話で申し込む
 申込締切 5月12日(金)
 県民せいきょう大野きらめき
 ☎66・12111

◆オレンジカフェ

日時 5月19日(金)午後1時～3時
 場所 和が家(送迎可、☎69・1108に連絡してください)
 内容 チェアア योग
 講師 小谷恵子さん
 参加料 1000円
 和が家 ☎69・1108

◆やわらぎカフェ

日時 5月28日(日)午後1時30分～3時30分
 場所 大野和光園
 内容 手芸講座 指あみで脳を活性化しましょう
 講師 大谷恵子さん
 定員 10人(先着)
 申込方法 電話で申し込む
 申込締切 5月22日(日)
 大野和光園 ☎66・6660

募集

宝慶寺いいの森譲渡先を再募集

応募対象を県内の法人などに広げ、譲渡先を再募集します。
 施設名称 大野市宝慶寺いいの森
 所在地 大野市宝慶寺13-30
 その他 施設の詳細や応募方法、募集スケジュールなどはホームページで確認してください
 農業林業振興課
 ☎64・4818

内職者を募集しています

自宅で仕事ができる人を募集しています。子どもが学校へ行っている間や介護の合間など、時間を有効活用しませんか。
 仕事内容 コミック本のシールがし、ギフト用フラワー作り など
 その他 詳しくは問い合わせるか、LINEで友だち追加して募集情報を確認してください
 大野家内労働協会内職相談所
 ☎65・6845

子どもプログラミング教室
 日時 5月13日(日)午前10時～11時30分
 場所 トモルカフェ(稲郷30-4-5)
 内容 ・自由自在にロボットを動かしてみよう
 ・パソコンに触れて、自分でゲームを作ってみよう
 対象 小学生～高校生(保護者同伴可)
 定員 10人(先着)
 受講料 3000円
 申込方法 電話またはLINEで友だち追加して申し込む
 プログラミングクラブネットワークオオノ 金原陽子さん
 ☎090・33885・4654



▲申し込みはこちら



▲LINEの友だち追加はこちら

「地域の縁結びさん主催」大野・勝山地区縁結び結婚相談会

県の研修を受けたボランティア「地域の縁結びさん」が個別にアドバイザーやお相手紹介などの相談に応じます。
 日時 5月21日(日)午前9時～正午
 場所 結とびあ
 対象 結婚を考える独身男女とその親(大野市、勝山市在住者限定)
 参加料 無料
 申込方法 電話で申し込む
 申込締切 5月19日(金)
 県「地域の縁結びグループ 結いザウルス・縁結びの会」玉木さん
 ☎090・8269・8529

飯降山に登ろう！市民登山

日時 6月3日(日)午前9時集合、午後3時ごろ解散(小雨決行)
 集合場所 ショッピングモールVio 駐車場(南端)
 内容 「おたけさん」の名で親しまれる飯降山に登ります。飯降登山口から入山。山頂で昼食後、尾根伝いに天空の城の撮影スポットを経て、鉦掛に下山します
 対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)
 定員 50人(先着)
 参加料 5000円(保険料含む。当日集めます)
 持ち物 願い事を書いた小石三つ、雨具、手袋、タオル、飲み物、弁当、行動食(チョコレート、あめなど)、

市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	受付期間	選定方法	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ヶ原) 20戸(1DK)、5戸(2DK)	随時	先着	光明寺福祉会 (☎65・7132)
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町) 1戸(2LDK)	5月1日(日)～12日(金)	抽選	交通住宅まちづくり課 (☎64・4815)
	西二番町家住宅(明倫町) 1戸(2LDK)			
定住促進住宅 ※移住者、子育て、新婚世帯	国時団地(国時町) 3戸(3DK)			

※1 家賃は収入に応じて変動します
 ※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

ごみ袋、健康保険証
 服装 動きやすい服装(長袖、長ズボンなど)、登山靴または運動靴、帽子
 申込方法 住所、氏名、生年月日、電話番号を電話で申し込む
 申込締切 5月26日(金)午後5時
 大野親岳会 松田さん
 ☎080・5965・8223
 富田さん ☎090・2098・6680

お知らせ

ごみの第4日曜日受け入れ
 日時 5月28日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
 ※ごみの分別、減量、ごみステーションの利用にご協力ください
 場所 ビュークリンおくえつ
 大野・勝山地区広域行政事務組合
 ☎66・6690

教室・講座

弓道体験・初心者教室
 弓道を基礎から学び体験します。弓道に興味のある人はぜひ来てください。
 ◆弓道体験教室
 日時 5月13日(日)午後7時30分～9時
 受講料 無料
 ◆弓道初心者教室
 日時 5月16日(日)～6月16日(日)の10回

広告募集中
 (1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)
 問い合わせ先
 秘書広報室
 ☎64・4825

広告

おおの 子育てつうしん



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

保育所・認定子ども園 開放日(未就園児)

- ☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約(各園3組まで)
日時：16日(前)9:30~11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)
- ☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いとよ保育園 毎週月(前)9:30~11
いとよこ広場 24日(前)10~11
- ☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いなやまこども園 毎週(前)9:30~11
なないろ広場 15日(前)10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
いなほこども園 毎週(前)9:30~11
なないろ広場 8日(前)10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
大野幼稚園 毎週(前)9:30~11:30
きらきらClub 2日(前)、9日(前)、11日(前)、16日(前)、18日(前)、23日(前)、25日(前)、30日(前)9:30~11:30
※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談
開成こども園 毎週(前)9:30~11
にこにこ広場 10日(前)9:30~11※園児と一緒に遊びましょう
上庄こども園 毎週(前)9:30~11
ころころ広場 11日(前)9:30~11※広場で体を動かしましょう
亀山こども園 毎週(前)10~11
かめさん広場 25日(前)10~11※戸外遊び
篠座こども園 毎週(前)10~11
子育て広場 24日(前)9:30~11※いちご狩り
誓念寺こども園 毎週(前)9:30~11
なかよし広場 11日(前)、20日(前)9:30~11
誓念寺中野こども園 毎週(前)9:30~11
なかよし広場 18日(前)、27日(前)9:30~11



◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10~後6)

【定休日】10日・17日(前)…Vio定休日 ☎66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

- ♪子育て塾~マイスターによる身体測定と育児相談~※要予約。母子手帳をご持参ください
日時：16日(前)10~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん
※今月のお話「育児に生かそう 成長、発達」
 - ♪リズムック※要予約・限定6組
日時：25日(前)10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：フルート奏者 辻由記子さん
 - ♪いちご狩り※要予約・限定7組
月日：5月下旬~6月上旬予定
集合：新鮮館おおのインター店駐車場(9時出発)
- 行き先：富田地区
持ち物：ザル、ビニール袋、長靴、帽子、飲み物
参加料：300円(保険料100円を含む)



集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 6日(前)、13日(前)、20日(前)午前9時30分~11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課(64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

- ♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時：随時開催 前9~後5
- ♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)
月1回：ご希望の方はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター (結とぴあ内)65・8535 相談の申し込みはこちら▶



詳しくはこちら



子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

平日のほか毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内) ☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



詳しくはこちら

- ☆遊びの広場(たんぼぼ広場)
対象：乳幼児とその保護者
日時：毎週月~(前)9~正午、後1:30~4
6日(前)と20日(前)9~正午
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)
≪主な行事≫
【ミュージックケア】17日(前)10:30~11:30
講師：音楽療法士 上坂千津子さん※要予約
【お日さま広場】18日(前)10~※ミニ講座、個別相談ともに要予約
【誕生会】22日(前)11~11:30(対象：5月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者)※誕生会は要予約
【ままヨガ】23日(前)11~11:30 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要予約
 - 【はさみでちよきちよき】29日(前)父の日の製作①前9~②前10~③前11~(各時間7人ずつ)※要予約
*毎週、月・(前)は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ!」をご覧ください。予約はいりません
 - ☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)
日時：毎週月~(前)9~後5
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)
※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください
- ◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市のホームページからも見られます

ふるさと大野今昔物語



町制60周年祝賀パレード：昭和24年撮影
大野町の町制60周年祝賀仮装パレードに参加した、一番下区青年会が扮した仮装の様子です。女装や被り物など楽しげな様子で、この時代の雰囲気うかがえます。
(提供者：野尻伸一さん)



さよならハチロク：昭和48年撮影
国鉄路線の無煙化の推進により、越美北線を走っていた蒸気機関車「通称ハチロク(88623)」も姿を消すことになりました。モクモクと煙を上げる最後の雄姿を見るため、数多くの人が越前大野駅に集まりました。
(提供：生涯学習・文化財保護課)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
☎ 生涯学習・文化財保護課 (学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

令和5年度前期大野市ブックスタート

市では、絵本を介して、赤ちゃんと保護者が心安らぐ、穏やかな時間を過ごしてもらえるよう、絵本とバッグのプレゼントを行っています。

期間 5月11日～26日の(困)と13日(土)、14日(日)の午前10時～正午
※事前予約制です。希望日の前日までに図書館に連絡してください
場所 図書館
対象者 令和3年1月1日～令和4年12月31日生まれの乳幼児とその保護者
持ち物 母子手帳、ブックスタート引換券(令和3年1月1日～令和4年6月30日生まれの乳幼児の保護者には配布済み)
その他 ・対象者には5月上旬までに詳細をお知らせします
・令和3年1月1日～令和3年6月30日までに生まれた乳幼児は、今回が最後の案内となります
・保護者だけの参加も可能です
☎ 図書館 ☎65・5500



熱中症対策は5月から

気温や湿度が高い中で体を動かすと、汗が大量に出て体内の水分が少なくなり、体から熱が出にくくなります。その結果、体温の上昇や目まい、けいれんなどの症状が起きることを熱中症といいます。

気温が低い日でも湿度が高くと、屋内でも熱中症を引き起こす可能性があります。

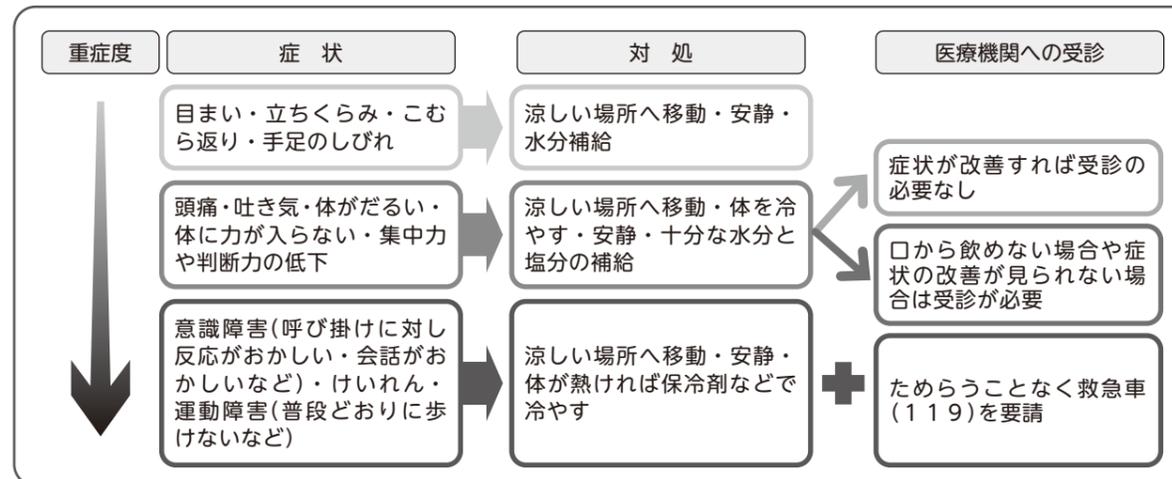
熱中症は、真夏に限らず、5月ごろから発生します。小まめな水分補給や十分な睡眠などで熱中症を予防しましょう。

☎ 消防署警防課 ☎64・4898

熱中症予防のポイント

- ・のどが渇いていなくても小まめに水分と塩分を補給する
- ・通気性や吸水性の良い服を着用する
- ・睡眠と食事をしっかり取り、体調を整える
- ・熱中症警戒アラートが出ているときは外出や運動を控える
- ・エアコンや扇風機を利用する

熱中症の分類と対処方法



消防署の救急車を更新しました

新しい車両には最新式の心臓マッサージ器が積載され、心肺停止時の救命率向上が期待できます。

☎ 消防署総務課 ☎64・4897



みんなの図書館

新着図書

【ノンフィクション】
地域再生の未来像(南保勝)▼11人の考える日本人(片山杜秀)▼マンガでわかる！はじめてのBOOK赤ちゃんの名づけ▼70歳からが本物の成長期(和田秀樹)▼人生上等！未来なら変えられる(北尾トコ)▼牧野富太郎と寿衛(四條たか子)▼日本はデジタル先進国になれるのか？(牧島かれん)▼非正規介護職員ヨボヨボ日記(真山剛)▼アフリカではソウが小さい(岩合光昭)▼どんがら(清武英利)▼母の味、だいたい伝授(阿川佐和子)▼色を表すことばの辞典▼すみの花、また咲く頃(宇花まこ)▼人は何歳まで走れるのか？(南井正弘)▼からだの美(小川洋子)▼幸福は絶望とともにある(曾野綾子)▼マリコ、東奔西走(林真理子)

【フィクション】

本売る日々(青山文平)▼綱わたりの花嫁(赤川次郎)▼花に埋もれる(彩瀬まると)▼挿絵の女(吉佐和子)▼また会つ日まで(池澤夏樹)▼浪華燃ゆ(伊東潤)▼茜唄 上・下(今村翔吾)▼署長シンドローム(今野敏)▼砂の宮殿(久坂部羊)▼どうする家康 二(吉沢良太)▼四日間家族(川瀬七緒)▼夕暮れに、手をつなぐ(北川悦史)▼らんまん 上(長田育恵)▼文豪、社長になる(門井慶喜)▼恋とそれと全部(住野よる)▼忘らるる物語(高殿田)▼語ついで(サンドイッチ)▼谷瑞恵▼新・教場(長岡弘樹)▼忍びの副業 上・下(中恵)▼悪口

と幸せ(姫野カオルコ)▼不思議の国の猫たち▼高校事変(13)松岡圭祐▼ハッピーリフォーム(未上夕二)▼ロウ・アンド・ロウ(村山由佳)▼花たいこん(山本一カ)▼地下図書館の海モーター(ゲンスターン)

【児童書】

学校では教えてくれない生活保護(雨宮処凛)▼ネット情報におぼれない学び方(梅澤真典)▼10代の悩みに効くマンガ、あります！(トミヤマユキコ)▼生きものは不思議▼世界一おききのりもの図鑑▼ごを食べているの？野菜(藤田智)

【児童書】

いちじくのはなし(しおたにまみこ)▼小説すめの戸締まり(新海誠)▼リンボウ先生のなるほど古典はおもしろい！(林望)▼あした、弁当を作る(ひこ・田中)▼がっこうのてんごちゃん はじめてばかりでどうしようの巻(ほそかわてんてん)▼そんなのうそだ！(メリル)▼7つの国のおとぎ話(ピカード)

【絵本】

わたしおねえちゃんになります(あいざわふみ)▼ほつせんせいのおいそがしいいちにち(植垣歩子)▼ちいさなふたりのいそがしいたかおゆうこ(こっつちとあつち)▼植垣歩子▼ぼくにはひみつがあります(堀内誠)▼ぼくはいつたどこにいます(ヨシタケシンスケ)



牧野 純也さん(中野町一丁目・24歳)

牧野さんは幼い頃から農業に携わり、県内のマスメディアで紹介されるほど農業が大好きな少年でした。これまでの間、学校や家などの畑での実践を通じて農業を勉強してきました。

今年、認定新規就農者に認定され、ナスやネギ、サトイモなど大野の特産物を生産し、販売します。そんな牧野さんに農業を始めたきっかけや今後の抱負などを聞きました。

―農業を始めたきっかけを教えてください

祖父が兼業農家で、小さい頃はよく祖父に面倒を見てもらっていました。祖父の姿を見たり、手伝ったりしているうちに農業が楽しいと思うようになり、身近にあることが当たり前になっていました。

―農業の魅力は何ですか

農業には地味や大変というイメージがあると思いますが、それ以上に楽しさや喜びがあります。「お百姓さん」の「百」には「あらゆるもの」という意味があって、農業をするには、いろいろなことができないといけません。自分なりにできることを考えて、できることが増えていくと楽しいし、自分が育てた野菜を、食べた人が「おいしい」と言ってくれるとうれしいです。

―農業を営む上で、困難なことはありますか
やはり、自然相手なので、天候によって作

作る人と食べる人の距離を縮めたい

農業が、好きなんです。

こんにちは

物の出来が変わってきます。毎年同じ天気ということはないので、今までの経験を生かそうと思っても難しいことが多いです。最近は異常気象が続いているので、そのようなことにも対応していくことが大事だと思っています。

―農業で心掛けていることを教えてください
「農業は毎年が1年生」という気持ちを忘れず、日々勉強しています。

今年から専業農家となるので、収入を確保してやっていけるかという不安もありますが、販売ルートを広げるため、Instagramで情報を発信したり、市外に住む同じ世代の農業仲間と情報を交換したりして、さまざまな人との出会いを大切にしています。

―今後の抱負を聞かせてください

専業農家となり農業と向き合っていく中で、経験してみないと分からないこともあると思うので、失敗を恐れず「挑戦」をキーワードに頑張っていきたいです。

米や野菜を作る人と食べる人との距離が離れていることが、農業の課題だと思います。その解決の糸口として、対話を大切にし、自分を応援してくれる人に販売し、実際に食べた人の声を聞く。作る人と食べる人がお互いに顔が分かる。そんな関係が築ける農業に取り組んでいきたいです。



牧野さんが収穫したナス



▲牧野さんのInstagramはこちら

広告

ぐるーぷ登場



大野ファイターズ

1つ1つのプレーを大切に
県大会初出場を目指す

上庄小学校のグラウンドへ取材に行く、元気で大きな声を出して野球をしている子どもたちの姿がありました。練習に励んでいたのは、大野ファイターズの皆さんです。
大野ファイターズは、2年前に下庄ファイターズと上庄野球スポーツ少年団の二つの少年野球チームが統合し誕生しました。東京ヤクルトスワローズで活躍する中村悠平選手は下庄ファイターズの出身で、現在のチームは、中村選手も所属していた「ファイターズ」の名を受け継いでいます。
下庄、上庄、有終東、有終南小学校の2年生から6年生までの16人が所属し、週に5日間、下庄小学校や上庄小学校のグラウンドで活動しています。
チームのモットーは、下庄ファイターズの時代から受け継がれている「日々努力、日々感謝、日々成長」。野球ができる感謝の気持ちを忘れずに、1つ1つのプレーを大切に、県大会出場を目指して日々練習に励んでいます。
大野ファイターズの結成時から監督を務める毛利英嗣さんは

「練習は失敗してもいい場所。練習でミスを克服し、練習でできたことを自信に変える。試合は発表の場なので、練習通りのことをして、リラックスしながら楽しんでほしい」と言います。
チームの強みを尋ねると「選手たちが努力の大切さを理解し、気持ちの面で強くなってきた。仲間同士で励まし合い、良いプレーでも悪いプレーでも、お互いに声を掛け合うことで劣勢を跳ね返し、逆転することが多くなってきた」と毛利監督。
主将の毛利大雅君は「チームで良い雰囲気を作るために、選手同士で前向きな言葉を掛け合うようにしている。憧れの中村悠平選手のように試合で活躍して、県大会出場を目指します」と、これから始まる大会に向けての意気込みを話してくれました。
チーム統合後、県大会初出場を目指して成長を続ける大野ファイターズの皆さん。これからの活躍が楽しみです。

入団希望の問い合わせは：
090・7086・6462
(大野ファイターズ廣瀬さん)



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎ 64・4825

広告



産業・観光 飛躍のチャンス 大野IC-勝原IC間開通

3月19日、中部縦貫自動車道大野油坂道路の大野ICから勝原ICまでの区間が開通しました。

開通前日の18日には、大野ICから荒島ICの区間を歩く「中部縦貫道ハイウェイウォーク」が開催され、市内外から約1000人が参加しました。参加者は、普段は歩けない自動車専用道路をゆっくり歩きながら風景を眺めたり、写真を撮ったりするなど、その日だけの特別な体験を満喫していました。



日本一美しい星空 六呂師高原を星空保護区に

3月26日、結とぴあで「星空保護区シンポジウム」が開催され、市内外から約70人が参加しました。

シンポジウムは、星空保護区の認定機関となっている国際ダークスカイ協会の東京支部が主催し、市内の天文クラブ「オヤット天文クラブ」の活動報告や、民間団体による夜空の暗さの調査結果報告などが行われました。参加者は、星空保護区の認定制度や光害対策についての理解を深め、星空保護の意識を高めていました。

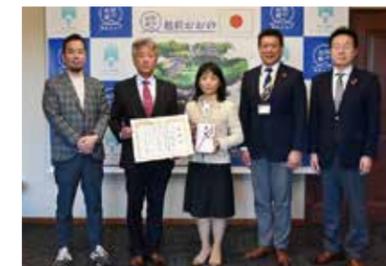
3月30日には、南六呂師区で改修していた光害対策照明工事が完了したことを記念し、ミルク工房奥越前で点灯式が行われました。

星空保護区の認定には、屋外照明の光害対策が絶対条件となっており、石山市長は「星空保護区の認定へのスタート地点に立つことができた。大野の美しい星空を未来の子どもたちに引き継いでいきたい」と話していました。



寄贈ありがとうございます

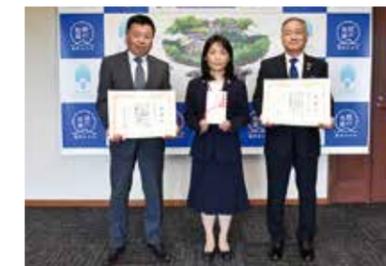
大野ロータリークラブから防犯カメラ4基が寄贈され、3月20日に感謝状を贈呈しました。寄贈された防犯カメラは上庄小学校に設置し、安全安心な学校づくりのために活用します。



大野ライオンズクラブから桜の木3本が寄贈され、3月23日に感謝状を贈呈しました。寄贈された桜の木は、道の駅「越前おおの 荒島の郷」のカヌー体験池の周りに植樹し、道の駅の魅力向上につなげます。



大野市バスケットボール協会と(株)オザキスポーツからバスケットゴール1台が寄贈され、4月11日に感謝状を贈呈しました。寄贈されたゴールは、エキサイト広場の大屋根広場に設置し、スポーツ振興に活用します。



大野町明治の大火を教訓に 市消防総合訓練で防火意識向上

4月16日、市役所に隣接する城下町南広場を中心に市消防総合訓練が行われました。

この訓練は、明治21年4月8日に発生した「大野町明治の大火」を教訓に、消防技術向上と市民への火災予防啓発のために実施しています。

当日は、市消防団や消防職員、幼年消防クラブが分列行進や一斉放水、消防訓練、一斉曲水などを行いました。開成中学校吹奏楽部による演奏も披露され、訓練に花を添えていました。



太古の大野を知る 「くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ」オープン

4月16日、愛称が「くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ」に決まった和泉郷土資料館の、リニューアルオープン式典が開かれました。今回のリニューアルでは、展示内容を恐竜や化石に特化することで、化石研究の最新情報を学んだり、本物の化石に触れたりすることができるようになりました。

式典では、多くの来場者が訪れることを祈願して餅まきも行われ、訪れた大勢の人は新しくなった展示などを楽しんでいました。





第5回 国際ダークスカイ協会 (IDA)

日本一美しい星空は大野の宝です。この星空を守り、未来へ受け継ぐ取り組みなどを12回シリーズで紹介します。

「国際ダークスカイ協会」(通称IDA)は、光害問題に対する取り組みで先導的な役割を担う組織で、昭和63年に米国で設立されたNPO団体です。

また、「国際ダークスカイ協会東京支部」(IDA東京)は、平成25年1月9日に設立が認可された、日本唯一の支部です。

国際ダークスカイ協会は、星空保護区の認定を行っていて、本市は、4月に星空保護区(アーバン・ナイトスカイプレイス部門)の申請書を提出しました。



▲星のまちおおの Facebook



今月の星空スポット 小山地区 撮影者：佐々木修さん

今月の星座 おうし座

おうし座は、狩人オリオンに襲いかかる雄牛の姿をした星座です。おうし座で最も明るい1等星アルデバランと、「すばる」と呼ばれるプレアデス星団とヒアデス星団などから形付けられた星座です。

ギリシャ神話では、大神ゼウスがフェニキア王の一人娘エウロパをさらうときに変身した雄牛の姿と言われています。



イラスト：望月詩織

発行 福井県大野市

市民のうごき

令和5年4月1日現在(前月比)

世帯数	1万1578世帯 (-9世帯)
人口	3万767人 (-142人)
〈男〉	1万4758人 (-60人)
〈女〉	1万6009人 (-82人)

◆3月中の内訳

転入	128人	出生	8人
転出	220人	死亡	58人

今月のスナップ



九頭竜花桃回廊のハナモモ

編集後記
ガ・オーノのリニューアル式典の帰り道、九頭竜温泉 平成の湯などがある九頭竜保養の里に立ち寄りしました。約800本のハナモモが咲き誇り、ホテルフレアール和泉では、営業再開に向けて改修工事が進められていました。
さまざまな整備が着々と進む和泉エリア。この秋に予定される、中部縦貫自動車道大野油坂道路の九頭竜ICまでの延伸が楽しみです。



【ツバメが飛ぶ村】春らんまん。戦後まもなくはやった、サトウ・ハチロー作詞の歌謡曲「夢淡き東京」。そこで「柳青

める日、ツバメが銀座に飛ぶ日……」と歌われたツバメは、銀座の風物詩だった▼筆者が子供の頃、家の玄関の天井にツバメの巣があった。巣は土の中に枯れ草がまぜられ補強の役をしていた。4羽のヒナがすやすやと眠っていた。親ツバメが飛び去り、空が白くにじんできたころに戻って餌を与え始めた▼ツバメは生きた虫しかエサにしないという。街路樹が多く、虫の供給源となる家々が近くにあることも、ツバメが残る要因といわれる。さらに、ツバメは人を頼る。人を敵とせず、人の存在を利用する。優しい心がある人のところにツバメは来るようである▼昔からツバメが巣を作ると、「縁起がいい」「商売が繁盛する」「幸せを運んでくる」などと言われてきた。それはとりもなおさず、ツバメを受け入れる街や村のやさしさ、私たちの心を反映した結果だったのではないだろうか▼海を渡り、何千キロも旅をしてくるツバメたち。空を切るように飛ぶ、体長17センチの小さな姿がいとおいしくなった。抱卵して2週間でヒナがかえる。さらに3週間、親ツバメはせっせとエサを運んで、ひなたちは巣立つていく(M・Y)

編集 秘書広報室 (077)9・4825

